平成２８年度　会派調査研究報告書

（視察先１箇所につき１枚）

会　　派　　名	公明党
事　　業　　名	ＮＯＭＡ行政管理講座「地方交付税から学ぶ地方財政　～予算審議に向けて地方財政制度を徹底理解する～」
事　業　区　分	①研究研修　　②調　査

１　上田市での課題と研修・調査の目的

予算審議に向けて地方財政制度を理解するための研修

２　実施概要

実施日時	主催	日本経営協会　中部支部
平成２９年２月１６日 １０：００～１６：００	会場	愛知県名古屋市東区東桜 1-13-3 ＮＨＫ名古屋放送センタービル内教室

報告内容・感想（まとめ）・市政に活かせること

１　研修事項

(1) 自治体の環境変化と予算審議
(2) 地方自治体の財政自主権と歳入・歳出の概要
(3) 地方税制度-歳入の太宗
(4) 国と地方の事務、財政調整制度（財源保障・財源調整）の必要性
(5) 地方交付税制度の概要
(6) 国庫補助負担金制度と地方交付税
(7) 自治体の事務と財源保障
(8) 地方債制度
(9) 地方財政制度と自治体の財政規律
(10) その他の自治体財源の理解
(11) 歳出予算審議のポイント

２　まとめ（感想、市政に活かせること）

財政民主主義の中では、予算、決算という形式の文書にして議会の承認を得なければならない－改めて議会の責任を感じた。

上田市議会も決算・予算特別委員会の設置が議論されている中で、「決算の結果を見て、予算を審議する」ことの重要性を学んだ。

私たち会派も毎年予算要望を１２月議会の初日に市長へ提出しているが、９月議会での決算審議の後に、次年度の予算要望に向けて、しっかりと取り組んでいきたい。

＊　視察先の写真等がある場合は添付のこと